

(参考様式1)

管理運営状況 評価シート【対象年度:令和6年度】

1. 指定管理施設概要

区分	内容・説明
① 施設名（公募枠組み）	館山市元気な広場
② 指定管理者名	生活協同組合コープみらい
③ 指定管理期間	令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日（5年間）
④ 指定管理料（総額）	110,000千円(公募時上限額: 110,000千円)
⑤ 利用料金制	<input type="checkbox"/> 導入あり <input checked="" type="checkbox"/> 導入なし（※施設利用料を指定管理者の収入としているか。インセンティブ付与の有無）
⑥ 自主事業	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能（ <input type="checkbox"/> 可能の場合 → <input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし）
⑦ 利用者満足度調査	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし（※調査項目・頻度・要求水準を定めたくうえで実施を求めているか）
⑧ 延長条件	<input type="checkbox"/> 設定あり <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし（※一定の要求水準達成で、次期選定時に単独提案審査を実施 など）
（施設所管課） ※複数の場合、代表課に◎	教育部こども課

2. 利用状況

単位:人、%

区分		R2	R3	R4	R5	R6	備考
施設利用者数	目標	—	—	—	—	—	
	実績	8,028	11,856	17,237	21,567	24,104	
	前年対比	41%	148%	145%	125%	112%	
内訳 (施設・区分ごと)	元気な広場	7,832	11,658	16,920	21,205	23,524	
	船形出張子育てひろば	57	80	84	199	215	毎週木曜開催
	出張ひろばイオンタウン館山	—	—	115	104	78	R6年度11回開催
	地区公民館他	—	—	—	4	155	各地区公民館、図書館、公園等で不定期開催
	九重出張子育てひろば	23	13	2	0	—	R6年度から不定期開催のため地区公民館他に含める
	房南出張子育てひろば	41	34	20	10	—	R6年度から不定期開催のため地区公民館他に含める
	ファミリー・サポート・センター	75	71	96	45	132	

3. 収支状況

単位:千円、%

区 分		R2	R3	R4	R5	R6	備 考
① 収入 (自主事業除く)	予算	18,700	19,200	19,700	20,200	21,000	
	決算	18,700	19,200	19,700	20,200	21,000	
	前年対比	103%	103%	103%	103%	104%	
内 訳	指定管理料	18,700	19,200	19,700	20,200	21,000	
	施設利用料	0	0	0	0	0	
	その他 ()	0	0	0	0	0	
② 支出 (自主事業除く)	予算	18,700	19,200	19,700	20,200	21,000	
	決算	18,700	19,200	19,700	20,200	21,000	
	前年対比	103%	103%	103%	103%	104%	
内 訳	人件費	14,780	13,595	15,125	15,530	16,254	
	研修費	138	124	200	219	227	
	保険料	106	106	111	111	111	
	保守管理費	1,187	1,507	1,513	1,339	1,536	
	その他(消耗品、通信運搬費、本部管理費等)	2,489	3,868	2,749	3,000	2,871	
③ 収支 A (自主事業除く)	予算	0	0	0	0	0	
	決算	0	0	0	0	0	
	前年対比	-	-	-	-	-	

単位:千円、%

区 分		R2	R3	R4	R5	R6	備 考
① 自主事業収入	予算	-	-	-	-	-	
	決算	-	-	-	-	-	
	前年対比	-	-	-	-	-	
事 業 ごと		-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	
② 自主事業支出	予算	-	-	-	-	-	
	決算	-	-	-	-	-	
	前年対比	-	-	-	-	-	
事 業 ごと		-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	
		-	-	-	-	-	
③ 自主事業収支 B	予算	-	-	-	-	-	
	決算	-	-	-	-	-	
	前年対比	-	-	-	-	-	
収支合計 (A+B)		0	0	0	0	0	

4. 個別評価

評価項目		評価内容	評価点		
			指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。(労働条件・賃金関係等)	5	5	
	保守管理	施設・設備・備品の保守管理(点検や修繕等)は適切か。清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	5	5	
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	5	5	
	市民協働及び地域支援	子育てサークル・子育てボランティアの活動状況の把握に努め、効果的な活動ができるよう協力、連携しているか。多様な世代間の交流を行い、地域に開かれた運営ができていますか。	7	7	
	緊急時の備え	事故、災害等の緊急事態に対する対応(マニュアルや訓練)ができていますか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え(保険)は十分か。	5	5	
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	7	7	
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	7	7	
	子育て親子の交流の場の提供	親子の遊び場及び親同士の自由な交流の場として、必要に応じ声かけ・助言・指導を行い、公平で安全な利用の確保ができていますか。	7	7	
	子育て等に関する相談、援助、講習等の実施	相談に対し援助を行い、適切な処置を講じることができていますか。また、子育てに関する講座、催し物など、関係機関と適切に連携し定期的に開催ができていますか。	7	7	
	市民サービスの向上	利用しやすさを向上させる取り組みはなされているか。(開館日拡大、開館時間延長、ファミリーサポートセンター利用方法、新たなサービス等)	5	5	
	情報発信・PR	地域の子育てに関する情報を収集・把握し、適切な情報を提供ができていますか。施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。(ホームページ等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信)	7	7	
	利用者数	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	7	7	
効率・経営状況	効率化・環境配慮	業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	5	5	
	収支状況	計画を達成しているか。(委託料の実績)	5	5	
	施設・事業への投資	「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	5	5	
			合計	89	89
			割合(%)	74.2%	74.2
			(満点)	120	

【評価点とその基準】

8点(s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点(a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点(b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点(c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点(d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

5. 総合評価

総合評価	B (適正)
成果等	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のニーズに応え「医療機関の協力による医療相談」「社会福祉協議会の協力による親子体操」など新規の取組を行い、育児の不安解消や親子の交流の場を提供した。 ・Instagramでの広報を開始し、取り組みのお知らせや広場の様子などの情報提供を行うことで、利用者の利便性を高め、また、新規利用者来館のきっかけづくりが実施されている。 ・安定した運営の中でも、イベントや日々の取り組みを充実させ、利用者数は前年度より約2,300人増となった。 ・ファミリーサポートセンターについては、昨年に利用者数が半減したことから、市内の施設へポスターの掲示やチラシの配布、イベント時の説明会等による広報活動を行ったこともあり、コロナ過前の利用者数へ回復した。また、ファミリーサポートセンターの認知度や送迎対応について、市内小学校へ通う小学生の保護者へ調査及び周知を行ったことで、送迎利用も増え、地域のニーズに対応した活動ができている。
課題・工夫すべき点等	<ul style="list-style-type: none"> ・各種報告書について、数値等の誤りがみられたため、常に正しい数値で提出するように改善を求める。 ・遊具や玩具の充実など、利用者アンケートを参考に満足度の高い施設の提供に努めること。 ・土曜日開館について、単発のイベントだけではなく利用者のニーズに対応した定期的な開館について調整を図りたい。 ・施設の有効活用として、魅力ある自主事業の企画及び展開をしていただきたい。

【総合評価の基準】

S (優良)	満点に対する評価点合計の割合が 85%以上 かつ 全ての項目において (b) 以上
A (良好)	満点に対する評価点合計の割合が 75%以上 かつ (d) がなく (c) が1項目以下
B (適正)	満点に対する評価点合計の割合が 65%以上 かつ (d) がなく (c) が2項目以下
C (課題含)	満点に対する評価点合計の割合が 45%以上 かつ (d) が1項目以下
D (要改善)	満点に対する評価点合計の割合が 45%未満

※基準の一方しか満たしていない場合は、1ランク下の総合評価とする。（「割合85%＆(c)が1項目」の場合、総合評価は「A」）